

令和 6 年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	熊野町立熊野東中学校	校 長	草本泰宏	生徒指導主事	曾根孝司
取組事例名	『縦割り合唱指導』				

1 取 組 の 設 定	
取 組 を 実 施 す る 意 図 及 び ね ら い	取 組 を 通 し て 育 て た い 児 童 生 徒 像
上級生の合唱を見せることによって、合唱の素晴らしさや、クラスの団結の大切さを学ぶ機会とする。	自分たちの合唱をよりよいものとするために、クラスで協力しながら練習に取り組もうとする生徒。



2 展 開	
取 組 の 具 体 的 内 容	取 組 の 創 意 工 夫
各クラスでの合唱練習、学年での合同練習を行う中で、体育祭で一緒に取り組んだ 1 組団、2 組団、3 組団での合唱合同練習を行う時間を設定する。文化祭までの間に、学年練習、団練習ともに 2 回設定する。	生徒にめあてをもたせるために 評価項目、「声量」「ハーモニー」「表現」等、評価の基準をはっきりさせる。
	生徒の意欲を高めるために 他学年の先生からの評価やアドバイス、先輩や後輩からの感想や激励を言わせる。
	生徒の頑張りを認め、価値付けるために 団練習を 2 回行うことで、日頃から関わりの少ない先生方から、その変化を評価してもらう。



3 成 果 と 課 題
1 回目の団練習では緊張が大きく、あまり感動はなかったが、他学年の先生からのアドバイスが次からのクラス練習に活かされたようである。2 回目の団練習では、どの学年も前回より大きく変化し、感想や評価を交流していた。文化祭当日は、さらにいい合唱を発表することができた。